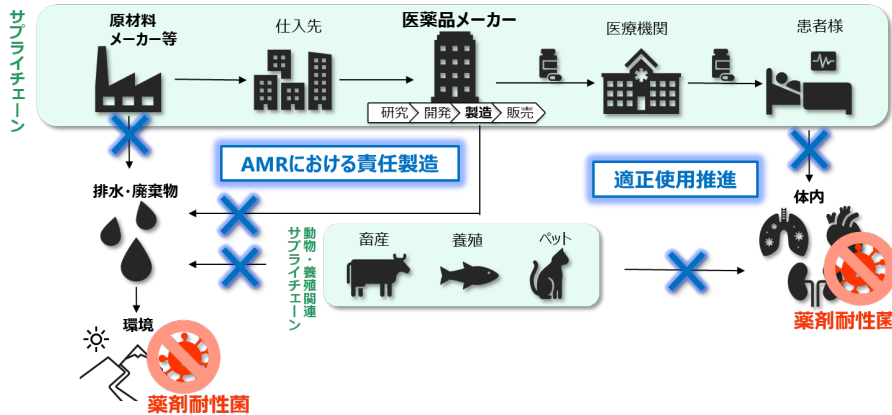


# トップランナー要件を満たした企業の取組紹介

[取組一覧へ戻る](#)

取組名	企業名
薬剤耐性対策のための抗菌薬製造時に排出する化学物質の適正管理	塩野義製薬株式会社

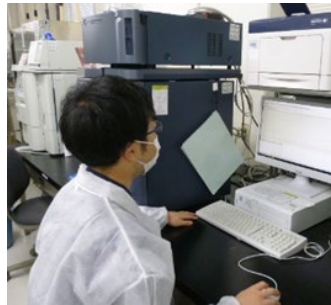
## 取組情報



薬剤耐性（AMR：Antimicrobial Resistance）発生の全体像



抗菌薬の失活処理施設



排水中の抗菌薬の濃度分析

○認定日  
2023年4月5日

○該当分野  
(c)大気・水又は土壌などの環境への負荷の低減に係るもの

○取組の内容  
抗菌薬の使用に伴い細菌が変異し、薬剤の効果が減弱することを薬剤耐性（AMR）といいます。2019年にはAMRが原因で世界で127万人が死亡したと推計されており、今後有効な対策が取られなかった場合、2050年までには年間約1000万人が死亡すると推定されています。

抗菌薬の不適切使用など、AMR発生の要因は様々ですが、その一つとして、製造過程における工場からの環境排出が考えられています。SHIONOGIグループは、自社工場における抗菌薬排出管理体制を維持すると共に、関連サプライヤーに対しても抗菌薬製造時における環境排出の適正管理に関する監査とそのフィードバックを行い、サプライチェーン全体で抗菌薬環境排出の管理を推進しています。

○取組の判定とポイント  
（先進性 / 独自性）抗菌薬の製造棟ごとに排水中の抗菌薬を不活化して排出するなどの活動を実施している点。

（波及効果）自社だけでなくサプライチェーン全体で抗菌薬の環境排出の適正管理を計画している点。

○内容に関する情報ページURL

- ・[薬剤耐性（AMR）問題への取り組み | サステナビリティ | 塩野義製薬](#)
- ・[塩野義製薬AMRポジションペーパー | 薬剤耐性（AMR）問題への取り組み | 塩野義製薬](#)
- ・[AMR問題へのSHIONOGIの挑戦 | 薬剤耐性（AMR）問題への取り組み | 塩野義製薬](#)
- ・[AMR | 活動実績 | 塩野義製薬](#)